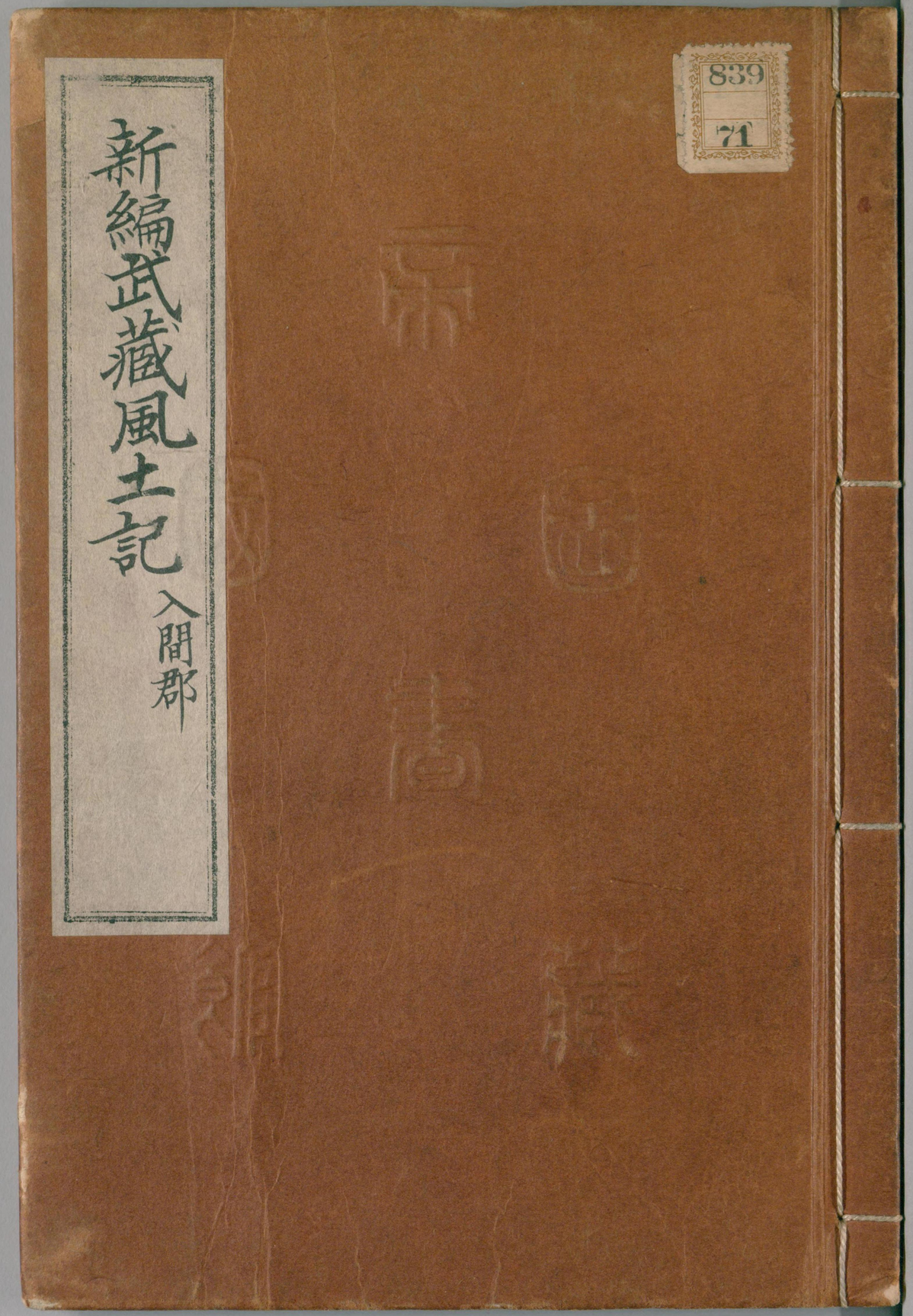
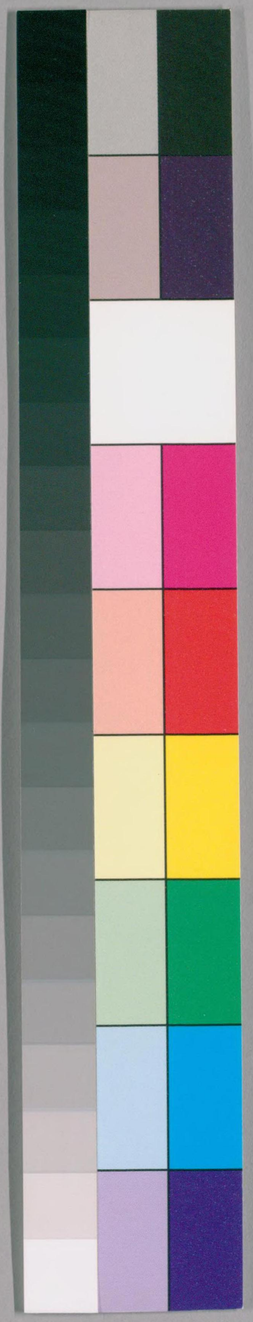
新編武藏風土記 入間郡



839
71



国立国会図書館　タイトル『新編武蔵風土記稿』 請求記号 839-71

ガラス使用

839
71

新編武藏風土記稿

入間郡

卷之一百五十八

国立国会図書館　タイトル『新編武蔵風土記稿』　請求記号 839-71

ガラス使用

新編武藏風土記巻之一百五十八目録

入間郡之三

山口領

氷川村　附新田

北野村　附北野新田

新堀村

町谷村　附新田

川邊村　附新田

堀口村

中北野新田

根岸信輔氏寄贈

昭和八・九・一四・寄贈

国立国会図書館　タイトル『新編武蔵風土記稿』　請求記号 839-71

ガラス使用

大鐘村
勝楽寺村

永川村 附新田

永川村ハ。河越城ヨリ巽ノ方四里半ニアリ。江アヨリ行程九里餘。柳瀬庄ニ屬シ。村内永川社アルヲ以テ村ニ名付シナリ。家數僅ニ七軒。北ヨリ東ハ打越村ニ隣リ。南ハ町谷菩提末ノ二村ニテ。西ハ川邊村ニ接ス。四方共ニ二丁バカリ。水田少ク陸田多シ。

国立国会図書館　タイトル『新編武蔵風土記稿』　請求記号 839-71
ガラス使用

御入國ヨリコノ方御料所ニテ。正保ノ改ニハ今井九右衛門カ支配ノ由ヲ載タリ。檢地ハ延寶五年御代官今井九右衛門設樂孫兵衛等糺セリ。御林三ケ所アリ。總テ八段余ナリ。又鎌倉ノ古道ト云所アリ打越村ノ界ニ係レリ。コノ餘當村ノ新田アレドモ。イツノ頃ヨリカ町屋村ノ農夫民右衛門ト云モノヘ讓リウケシユヘ今ハカノ村ニテ進退セリ。サレハ彼民右衛門ノ氏ヲカフムラセ岩岡氷川新田トモ呼ヘリ。

高札場　村ノ巽ニアリ。

小名

ツイヂキハシヽヤ　中土手

峰坂　氷川坂　堀之内

柳瀬川　川邊村ヨリ入リ町屋村ニ達ス。此川ニ添テ堤アリ。高サ六尺ホド。

氷川社　社領四石ノ御朱印ヲ賜ヒ。外ニ四畝ノ御供免ソヘリ。土人ノ傳ヘニコレ神名帳ニノセシ中氷川ノ神社ナリト云。今社地ノサマヲ見ルニイカニモ年ワリ。且村名ヲモ古クヨリ氷川ト唱フルトキハ古社ナルヿハ疑フベクモアラザレ

バ。式内ノ社ナルモシルベカラズ。サレド今三ケ嶋村長宮明神モ中氷川ノ神社ナルヨシ社傳ニイヒ。現ニ彼社ニ正長天文等ノ棟札アリテ。其文ニ中氷川神社ト記シタレバ當社ヲ中氷川ト云ハイカヾハアラン。姑ク疑ヲ存セリ。神体ハ木像ニテイト古色ナリ。打越村普賢寺持。

北野村（キタノ）

附北野新田 中北野新田

北野村ハ。河越ノ城ヨリ西南ニ當リテ四里ヲ隔ツ。江戸ヨリ行程十里ニ餘レリ。家數二百余。村ハ東ハ上新井村及ヒ岩崎村ニ隣リ。南ハ堀ノ内打越河邊堀口ノ四村ニ接シ。西北ハ三ケ嶋村ト同村ノ新田及ヒ北野新田等ナリ。東西廿七八町。南北二十町。水田ハ少ク陸田ハ多シ。天水ヲ以テ耕セバ〳〵早損アリ。撿地ハ慶安四年ナリ。當所御料私領入會ル所ニシテ。小林勝之助カ知行ハ御打入ノ頃賜ハ

リシ由。ソノ家ニ傳ヘタレド。花井庄右衛門カ知行ハ其賜リシ年代ヲ詳ニセズ。サレド正保ノ頃ハスデニ花井カ知行セシヿモノニミエタリ。此餘ニモ天神ノ社領アリ。又當村ヨリ一里余隔テ武藏野開發ノ中ニ當所ノ新田アリ。四方二町余家數二十余御料所ニメ寶暦八年伊奈半左衛門撿地セリ。又此新田ノ續キニ中北野新田ト唱ル処アリ。四方三町余。民戸總ニ三軒。此モ御料所ナリ。

高札場五ケ所　四ハ本村ニアリ。一ハ北野新田ニアリ。

小名

セイシカ橋　コヽニ石橋アリ。相傳ヲ元弘ノ乱ニ此所ニテノ軍兵誓ヲナセシ故ニカク名ヅクト。

椿峯（ツバキ）　巽ノ方山ノ上ニ大ナル椿アリ。故ニカク名付ケリ。

上北野　西打手　ミカド

ヤバタ　番匠免　冨士塚

サスガイト　海谷（カイヤ）　バンヂカ堤

猿田（サルダ）　谷寺（ヤテラ）　工ホ

以上本村ニ属セリ。

竹ノ臺　竹カ原　天神原

稲荷原

以上北野新田ニアリ。

小手指原　村ノ艮ノ方ヲ云。今ハオシナベテ陸田トナレリ。

天神社　コレ神名帳ニ載タル物部天神ノ社ニシテ。祭神ハ饒速日命ナリト云。今ハ北野天神小手指明神ノ二坐ヲ合セ祀レリ。又式内ノ神國渭地祇社出雲祝神社ヲモ合セテコヽニ祀ルト云。縁起ノ大畧ニ云。當所式内三座ノ神社ハ。

景行天皇四十年。日本武尊ノ天神地祇劔義神ノ祀リ玉ヘルナリ。其帶セラレシ草薙ノ御劔ハ元出雲國八岐ノ大蛇ノ尾ヨリ出タル劔ナリ。是ヲ移シ祭リ玉フ故出雲祝神社ト云。又

欽明天皇ノ御宇。十二年十一月十五日武藏野小手差原ノ霊神并ニ日本武尊ヲ合祭シ。小手指大明神ト崇ム。

一條院ノ御宇。菅丞相五世ノ孫。菅原ノ修成武藏國守ノ時。菅公ノ霊夢ノ告ニヨリ。長德元年二月

国立国会図書館　タイトル『新編武蔵風土記稿』　請求記号 839-71
ガラス使用

廿五日勅許ヲ蒙リ。京北野天神ヲ関東ニ移シ
玉ヒ。阪東第一北野天神ト号ス。其後源頼義義家
父子。奥州ノ朝敵追罰ノ宿願ニヨリテ。總社建立
アリ。又建久六乙卯年九月十五日正八幡一宇ヲ
勧請アリ。此時本宮九社トモ修造アリテ式内ノ
諸神勧請諸神宮ト号シ。社領二百貫ノ地ヲ寄附
セリ。旧領ヲ合ヒテ二千二百貫文ナリ。然ルニ建
武延元ノ戦争ニ社地盡ク兵火ニカヽレリ。延文
元年丙申ニ至リ。将軍尊氏又諸社建立アリシガ。
應仁元年ニ及ヒ天下又大ニ乱テ社頭再ヒ烏有

トナリ。年久シク廢社トナリシガ。天正十八年小
田原陣ノ後。加賀利家再興シテ菅公真蹟ノ經文
及ヒ宗近ノ太刀ニ黄金ヲ添テ寄附セシト云云。
以上ノ説信ズヘカラザルモノ多シ。コトニ式社
ノ三坐ヲ合祀スト云ヿ最疑フベシ。恐ラクハ後
世近郷ニアリシ式社ノ廢絶セシヲ。神職ノハカ
ラヒニテ合セテコヽニ祀リシナラン。又村名ヲ
北野ト呼ヒ且應永四年左兵衛督源某ト云シ人
ヨリ下セシ文書ニ。北野宮ノ下先例ノ如ク沙汰
スヘキ由ヲ載セ。及天文弘治以下ノ文書ニモミ

六

ナ北野宮ト記シアレバ。カノ地主物部天神ハ古ヨリ祀リタランカ。北野天神ヲ勧請セシ後ハ式社ノ名ハカヘリテ唱ヘザリシヿトハ見エタリ。今ノ社領御寄附ノ御朱印ノ文ニモ。北野天神領五十石ト記サレタリ。

神輿堂　本社ニ向テ左ニアリ。

神樂殿　社前ニアリ。

諸神社　本社ニ向テ左ニアリ。縁起ニ建久六年九月式内ノ諸神勧請諸神宮ト号スト云モノ是ナリト。サレバ國渭地祇社出雲祝神社等ヲコヽニ移セシハ建久後ノヿニメ。

景行天皇ノ御宇式内三座ヲ當所ニ祭レ前ニ見エタルハ。何ヨノヽ信ズベカラズ。

梅　社前ニアリ。圍ミ一圍許。天正十八年加賀大納言利家當社ヲ再興シテ祈願所ト定メシ時。庭前ニ梅ヲ一本植ユ。ヨリテ大納言梅ト稱セリ。

櫻　コレモ社前ニアリ。日本武尊式社勧請ノ頃栽玉セシニヨリ尊櫻ト稱セリナトイヘド。今モヤウヤク二圍半ニ過ザレハ。當時ノモノ尺

国立国会図書館　タイトル『新編武蔵風土記稿』　請求記号 839-71
ガラス使用

ヲモハシズ。近キ比所澤ノ名主碑ヲ立テ歌ナトヲ刻シ尊ノ由緒アルヿヲ詠ゼリ。

末社

祖神社　稲荷社　諏訪社

浅間社　日宮　月宮

以上ハ本社ノ西ニ並ヒテアリ。

春宮　五行宮　風祭宮

雨請宮　山神宮　若宮八幡宮

子持宮　子安宮

以上ハ本社ノ後ニ並ベリ。縁起ヲ閲ルニ雨請山神二社ノ間ニ日請ノ一社ヲノス。コレハ後ニ廢セシトミエテ今ハナシ。

疱瘡神社　五穀社　疫神社

結明神社　石神社　秡所社

文子社

以上ハ本社ノ東ニアリ。

神職栗原左衛門　南大門ノ傍ニ住リ。其家系ヲ詳ニセザレト小田原陣ノ比ノ文書ニ神主栗原伊賀守トアレハ。北条分國ノ比ハ已ニ左衛門ヲ先祖神主タリシヿ見ユレド。ソノ前ハイ

ツノ比ヨリ司ルト云フヲシラズ。縁起ニ據ニ
大宮司ハ天児屋根命十六代大中臣朝臣今麻
呂長男多美九七代大宮司上毛野元重カ時領
地二千貫文ヲ賜ハリテアリシガ。
後鳥羽院ノ御宇建久六年九月十九日社領二
百貫文ノ地ヲ寄附ストイヘリ。此ニヨレバ粟
原ハ大宮司カ子孫トイヘルニヤ。恐クハ大宮
司ノ子孫ハ断テ其後別ニ神職トナリテ相續
スルナルベシ。今所藏ノ文書左ニノス。

寄進　武蔵國小野天
同國山口同小野宮
并田畠在家　給
右任先例被仰古一

国立国会図書館　タイトル『新編武蔵風土記稿』　請求記号 839-71
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『新編武蔵風土記稿』　請求記号 839-71

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『新編武蔵風土記稿』　請求記号 839-71

ガラス使用

国立国会図書館

タイトル『新編武蔵風土記稿』　請求記号 839-71

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『新編武蔵風土記稿』　請求記号 839-71

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『新編武蔵風土記稿』　請求記号 839-71

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『新編武蔵風土記稿』　請求記号 839-71

ガラス使用

一放火之事

一對地下人百姓恨之事

右條之罪令停留[illegible]

於其之忽不處嚴科[illegible]也

[illegible]六月日

[illegible]

[illegible]

国立国会図書館　タイトル『新編武蔵風土記稿』　請求記号 839-71
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『新編武蔵風土記稿』　請求記号 839-71

ガラス使用

本村當時

刀

七月四日

[illegible]

西本原保加善名

[illegible]

以上八通ハ今見ニ傳ル所ナリ。コノ餘元アリテ今失ヒシモノアリソノ文ニ。

民州神職司之事如前々可被勤ハ
然ニ今度少且那持ハ身為十五坊
共相論ニ前々證文無所ハ係物
ニ言ハ心ニ諱ニし

十一月九日

真月秋道俊判

北野宮神主殿

十八

北野宮神ニ職ニ事如前ニ可渡勅
案如ニ云々 不ニ渡ニ
永祿壬戌拾月廿日 右田資正判
北野宮神ニ殿

更能ニ事被補任伊賀守也
仍如件
永祿十年丁卯霜月廿日 氏忠判
栗原殿

国立国会図書館　タイトル『新編武蔵風土記稿』　請求記号 839-71
ガラス使用

稲荷社二ヶ所

諏訪社

御嶽社

八幡社

神明社

以上社何レモ百姓持ナリ。

小手指明神社　北野新田ニアリ。コノ邊開墾ノ後北野社ニ合セ祭シ此小手指明神ヲ特ニ勸請ノ當所ノ鎮守トナセリ。

梅泉寺　梅覚山ト号ス。新義真言宗多摩郡中藤村眞福寺ノ末寺ナリ。地藏ヲ本尊トス。

廣福寺　眞福寺末。本尊ハ不動。

全徳寺　梅林山ト號ス。禅宗多摩郡平井村寶光寺ノ末。開山顧山明鑒永禄十一年五月六日遷化ス。

本尊虚空藏ヲ安ス。鐘樓アリ。

無量寺　禅宗臨済流。堀ノ内村勝光寺ノ末。本尊彌陀ヲ安ス。

清水寺　天台修驗ニテ江戸霊巌島普門院ノ配下ナリ。本尊大日ヲ安ス。

国立国会図書館　タイトル『新編武蔵風土記稿』　請求記号 839-71

ガラス使用

新堀村（ニヰホリ）

新堀村ハ。元山口村ノ内ニメ正保年中ノモノニハ山口村トノミ記シタリシニ。地域モ廣カリセハ其後彼山口ヲ分チテ新堀大鐘川邊町谷堀口ノ五村トナセシト有エリ。サレバ元禄改ノ圖及ビ郷帳等ニハコノ五村ノ傍ニ山口ノ二字ヲホドコセリ。コノ餘同圖及郷帳ニ菩提木久朱堀ノ内氷川ノ四村モ山口ノ二字ヲ加ヘタレド。コノ四村ハ既ニ正保ノ改ニ見エタレハ。彼山口ヲ分テシ村ニハアラデ

別ニエヲルベシ。當村ハ河越城ヨリ坤ノ方四里ヲ隔ツ。江戸ヨリ八里餘ノ行程ナリ。柳瀬庄ニ屬スト云。村ノ四至。東ハ菩提本村ニ境ヒ南ハ多磨郡宅部芋久保ノ二村ニテ。西ハ郡中勝樂寺村ナリ。北ノ方ハ大鐘川邊ノ二村ニ接セリ。家數二十五。陸田多ク水田少シ。天水場ナレバ旱損アリ。寛文五年御代官野村彌太夫檢地セシト云。今武藏定五郎長野佐左衛門久貞惣左衛門等知行ス。正保ノ知行帳ニハ武藏孫之丞久貞惣左衛門カ知行セシハ古キヲ十ナリ。カ名ヲ載ス。サレバ二人

高札場　村ノ中ホトニアリ。

小名

橋戸（ハシド）

大芝原

堤崎

稻荷二社

神明社

以上三社村持。

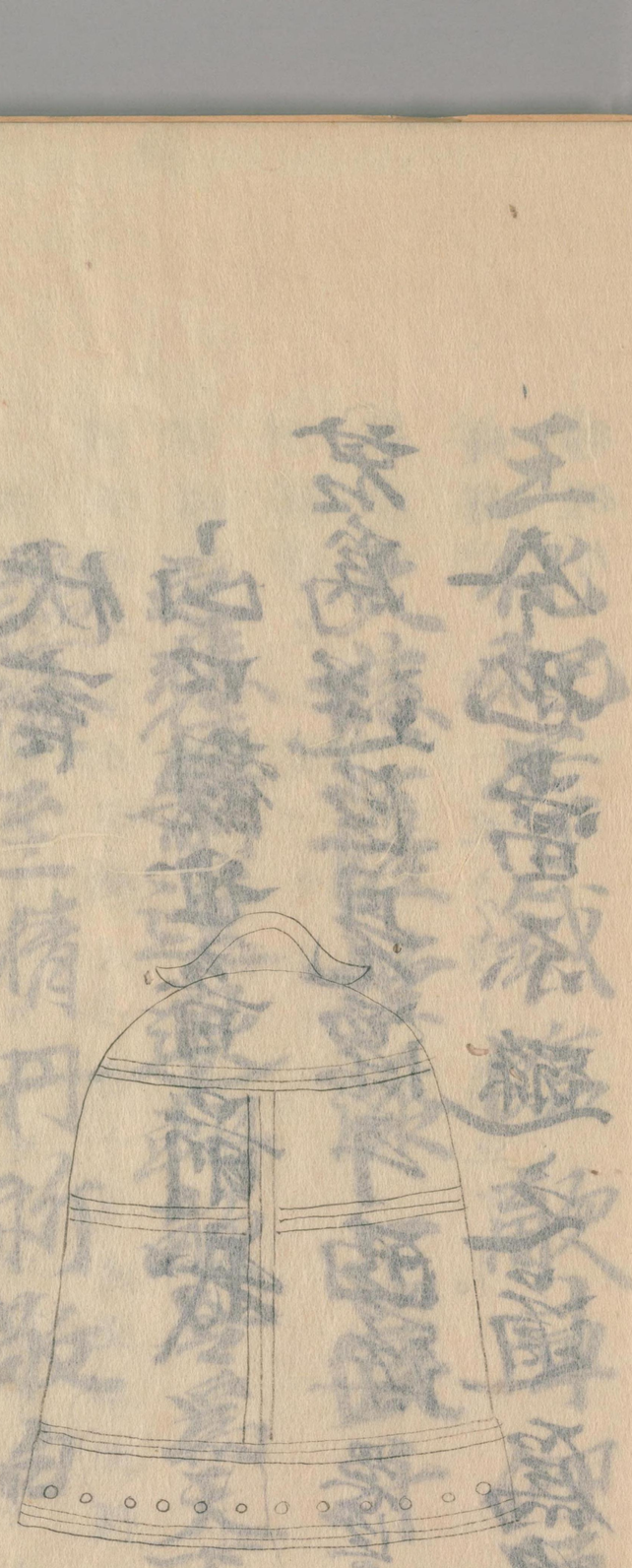
觀音堂　山口觀音ト号ス。此邊昔ハ近村ヲスベテ山口ト号セシ故ニカク呼ベルナリ。天正十九年

峯（ミネ）

覺（カクノ）チン

国立国会図書館　タイトル『新編武蔵風土記稿』　請求記号 839-71
ガラス使用

觀音堂領千石ノ御朱印ヲ玉ヒシヨリ今モ御朱印ノ地ナリ。本尊ハ千手觀音行基菩薩ノ作ニメ弘法大師ノ開基トテ云。サレバコトニ古蹟ニシテ諸方ヨリモ詣ル人多シ。緣起アレド暑レテ載ズ。堂ノ軒ニ椎鐘一口ヲカク。其形狀異樣ニシテ古色ナリ。今按ニ隣村大鐘村ハ昔撞鐘ヲ穿チ出セシ地ナルヨシ土人ノ語リ傳フルニ拠バ。モシクハ其鐘ヲ當所ヘ納メタルニヤ。サモアラン二八千旦土中ニ埋レシヨリ。其圖左ノ如シ。



口徑二尺高三尺許。半面ハ鄭巨ノ圖。半面ハ許由巢父ノ圖ヲ彫ル。盡樣金色等尋常ノ物トハ見エス。

国立国会図書館　タイトル『新編武蔵風土記稿』　請求記号 839-71
ガラス使用

寶物

新田義貞願書

伏言
山口觀世音前我
君爲逆臣見漂于西海 愚臣義貞
今也當不遜之道爲資
王化把斧鉞臨敵陣仰願
大慈薩埵添一蔟千射
之悲箭遠退朝敵令爲天下靜
謐給至精丹祈敬白
元弘三年庚申五月丁丑日 [illegible]

按ニ此文書恐ラクハ贋物ナルヘシ。紙性墨色全ク其世ノモノトハオモハレズ。

人九像　一軀

木像ニテ長五寸バカリ。近キ頃籏下ノ士多田三八正峯カ寄納スル所ナリ。延文年間頓阿法師大和國櫟本ナル人九塚ニ立ル杉ヲ以百躰彫刻セシ其一ナリト云。

二王門

鐘樓　鐘ハ近キ頃ノ鑄造ナリ。

御供所

籠堂

摂待所

閻魔堂

地蔵堂

稲荷二社

辨天社　社ノ傍ニ貞治年ノ古碑及断碑一枚アリ。

櫻　義貞誓ノ櫻ト呼ベリ。サレド古ノ櫻ハカレテ後ニ植ツギシ木ナリ。

別當金乗院　吾庵山放光寺ト号。ス觀音堂ヨリ

山口觀音堂圖

国立国会図書館　タイトル『新編武蔵風土記稿』　請求記号 839-71

ガラス使用

ハ東ノ方十三町バカリヲヘダツ。新義真言宗
ニテ江戸大塚護持院ノ末寺ナリ。

町谷村（マチヤ）　附新田

町谷村ハ。山口村ヲ分チシ其一ナルヿハ前村ニ辨
ゼリ。コノ地ハ河越城ヨリ坤ニ當テ四里ヲ隔ツ。江
戸ヨリ行程十里ナリ。庄名ハ前村ニ同シ。相傳ヘ昔
山口某當所ニ居住セシ頃。城下ノ町屋アリシ所ナ
レハ自テ村名トナリシト。既ニ元禄改メ圖等ニハ
町屋ト記シ。且山口ノ二字ヲソエタリ。サレハ今ノ
如ク町谷ト改メシハ後ノヿナルベシ。家數二十余。
東ハ荒幡村ニテ。西ハ打越菩提末ノ二村ナリ。北ハ

氷川打越堀ノ内ノ三村ニ界ヒ。南ハ多磨郡宅部清水後ケ谷ノ三村ニ隣ル。東西三町バカリ。南北五町ニ余レリ。水田少ク陸田多シ。檢地ハ延寶五年御代官今井九右衛門設樂孫兵衛ガ改シト云。此邊ハ都テ郡界ニアレバ往々多磨郡ニ属セシ如ク書タルモノアレド誤ナリ。村ノ巽ニ荒幡村ヨリ當村ヘ係リテ宅部村ヘ達スル道アリ。今御料私領錯リテ私領ハ武藏孫左衛門坂部左京ナリ。コノ外ニ北ノ方壹里余ヲ隔テ岩岡新田ト云アリ。當村ノ百姓民右衛門カ祖先ノ開墾セシ所ナリ彼ガ氏ヲ岩岡ト云

故ニカク名ヅケリ。或ハ本村ノ名ニ因テ町谷新田トモイヘリ。家數二十五。元文元年御代官上坂安左衛門檢地ス。其後寶暦八年伊奈半左衛門改シコトアリ。今モ御代官所ナリ。

高札場　村ノ中程ニアリ。

小名

櫻淵　鍛冶ケ谷　寺ケ谷

サヽオテ　泉僧塚

柳瀬川　氷川菩提木両村ノ間ヨリ入リ荒幡村ニ達ス。川巾三間余。

塚ニケ所一ハ大塚トイヒ。一ハ小塚ト云。
八幡二社共ニ百姓持。
海藏寺　川嶋山釋迦院ト號ス。新義眞言宗多磨郡
中藤村眞福寺末。本尊釋迦ヲ安ス。
壘蹟　打越村ノ界ニ跨ル故ニ其事歴ハ既ニカノ
村ノ条ニ出セリ。此壘迹ノ續キ農家民右衛門カ
構ノ内ニ小ナル池アリ。是ヲ児カ池ト呼フ。何レ
ノ年ノ合戦ニヤ一人ノ童子馬ヲ馳セ来リ過テ
池中ニ乗入テ死セシ。ナレ仁エ覚束ナシ。

川邊村（カハベ）附新田

川邊村ハ。川越城ヨリ坤ノ方ニテ四里半ヲ隔ツ。江
戸ヨリ九里余ノ行程ナリ。家數十七。東ハ打越村ニ
隣リ。南ハ菩提木新堀永川ノ三村ニ接シ。西ハ大鐘
堀口ノ二村ニテ。北ハ北野打越ノ二村ニ界ヘリ。東
西三丁許。南北モ亦同ジ程トリ。水田少ク陸田多シ。
此村モ昔ハ山口村ノ内ナリシトハ既ニ新堀村ニ
辨ゼリ。地頭ハ今長田十之丞ナリ。其賜ハ出シ年代
ハ名シカナラザレド。村東ニ屋敷跡有テカノ先祖

ノ住居セシヨシ云。傳ヲトレバ。寛永年前賜セシ知行ナルベシ。當村ヨリ北方一里程ヲ隔テ新田アリ。川邊新田ト云。本村持添ノ地ニメコヽハ御料所ナリ。高札場村ノ中程ニアリ。

小名

シメ榎　八割（ヤツハリ）　トウ〳〵メキ

川邊坂（カハベ）

柳瀬川　大鐘村ヨリ入テ村ノ中間ヲ流レ。末ハ打越村ヘ達ス。川巾四五間。

川邊社　當社元ハ千方明神ト號セシヲ故アツテ今ノ如ク改メシト云。祭神詳ナラズ。村ノ産神ナリ。

正知庵　八幡山ト號ス。本尊十一面觀音ヲ安ス。此所ヘ庵ヲ結ヒハジメシ僧ヲ白瑛ト云。寶暦七年七月十三日寂ス。古碑三基アリ。建武文明等ノ碑ナリ。

堀口村（ホリグチ）

堀口村ハ。河越城ヨリ南ノ方四里ノ隔ツ。江戸ヨリノ行程ハ前村ト同ジ。柳瀬庄ノ内ナリ。家數五十余。東ハ川邊村ニ界セ。南ハ大鐘村ニ隣リ。西ハ勝樂寺村ニテ。北ハ三ケ嶌北野ノ二村ナリ。東西十二町許。南北三町。水陸ノ田相半セリ。檢地ハ寛文十三年岡上五郎兵衛タヾセリ。地頭久松彦左衛門カ先祖ヘ賜ハリシハ天正十九年五月三日ナリト云。此村モ新堀村ニ云ヘルガ如ク。正保ノ頃迄ハ山口村ニ属

メ別ニ一村ノ唱ハナカリシト云。

高札場　村ノ中程ニアリ。

小名

根岸　トウヤツ

殿谷　下ニ出セル殿屋布ノ迹ナレハコノ名アリ。

ニツオサ　サツヨ入

三左衛門久保

小太郎坂　昔星見小太郎ト云人住セシ所ナル故ニ此唱アリト云。

柳瀬川　西ノ方勝樂寺村ヨリ流レ来リ。東方川邊村ヘ達ス。

天神社　慶安二年社領五石ノ御朱印ヲ賜ヘリ。

神躰ハ木ニテ東帯ノ狀ナリ。例祭二月八月廿五日ノ二度ニ祭レリ。村ノ惣鎮守ナリ。

別當清照寺　社地ヨリ東ノ方二町許ニアリ。新義真言宗中藤村真福寺末。星見山無量壽院天神坊ト號ス。當寺起立ノ來由ヲ尋ルニ。昔鎌倉ヨリノ落人星見小太郎ト云者是ニ來リテ隱レ住ケリ。此人行基菩薩ノ作リシ彌陀ノ像ヲ

三二

所持セリ。幾程ナク剃髪染衣ノ身トナリ。庵室ヲ此ニ結ビテ星見堂ト稱ス。終焉ノ地トナセリ。僧賢誉村内安樂寺ト云蘭若ノ衰微セシヲコヽニ引移シテ清照寺ト改歸スト云。コヽ僧明暦二年五月十一日寂セリ。本尊大日ヲ安ス。

星見堂　是星見小太郎入道ガ結セシ庵室ニテ。天明ノ頃マデ寺護佛ドセシ彌陀ノ像ヲ安置セシガ。後故有テ失ヒシカバ。今ハ別ニ弥陀ノ像ヲ造リ祀リ安ス。

塚三ケ所　地頭久松某及ト其家族ノ葬地ナリ

ニテ殿塚ト稱セリ。

稲荷社　清照寺持。

殿屋敷蹟　小名殿ケ谷ニアリ。昔地頭久松某カ住セシ所ナリ。慶長年間江戸ヘ移テ後家作ヲ廃シ瓦礫ヲヨセテ造リシト云塚ノコトシ。

安樂寺跡　此所ノ小名ヲ寺前ト云。地頭久松某ガ起立セシ寺ナリシニ。清照寺ヘ移セシ後今ノ如ヲ田圃トナレリ。

国立国会図書館　タイトル『新編武蔵風土記稿』　請求記号 839-71
ガラス使用

大鐘村（オホガネ）

大鐘村ハ。河越城ヨリ坤ニアタリテ五里ヲ隔ツ。江戸ヨリ行程八里半。爰モ柳瀬庄ニ属ス。相傳ヲ昔此地ヨリ大鐘ヲ穿出セシヿアリ。故地名起レリト云。コヽモ元ハ山口村ノ内ニテ前ノ數村ト同ジク分村セリト云フ。村ノ四境。東ハ新堀川邊ノ二村ニテ南ヘメグリテスベテ新堀ニサカヘリ。西ハ勝樂寺村ニトナリ。北ハ堀口村ニ接ス。東西六町許。南北五町ホト。水田少ク陸田多シ。武藏定五郎ガ采邑ニ

ニテ其賜リシハ年冬ニシキ丁ナリトス。

高札場　村ノ中ホドニアリ。

小名

大町　川久保　宮久保

千手カ谷　地藏前

柳瀬川　勝樂寺村ヨリイリ。川邊村ヘ達ス。

稲荷社

荒神社

氷川社

山王社

以上四社村持。

陣屋蹟　村ノ中程ニアリ。濶サ五畝許。古地頭ノ住セシ所ナリト。今ハ竹叢トナレリ。

勝樂寺村（シヨウラクジ）

勝樂寺村ハ。河越城ヨリ坤ノ方五里ヲ隔テヽ多磨郡ノ界ニアリ。江戸ヨリハ行程十里ナリ。里人ハ狹山ノ續ニカヽリタル地ナレバ狹山庄ト唱フト云ヘド。コノ庄名ハ外ニキタトナケレバイカヾハアラン。家數百十七軒。東ハ大鐘新堀ノ二村ニテ。西南ハスベテ多磨郡芋久保中藤三木及ビ岸石畑等ノ村々ナリ。北ハ當郡大森中野矢寺等ノ地ニ犬牙シ。其余堀之内三ケ島堀口等ノ地モ入合ヘリ。東西二

十八町。南北十二三町。總テ此邊ハ新古ノ田入交レハ村里ノ界域モ變遷アリテ辨ジガタシ。天正二十年ノ水帳ニハ地頭糟谷新三郎トアリ。此采邑上リ地ト云リ慶長十九年五月今ノ地頭小林權平ガ先祖ニ賜ハレリ。水田少ク陸田多シ。村内ニ古ノ鎌倉海道ト云往還アリ。村ノ東三ケ嶋村ヨリ入テ多磨郡中藤村ヘ達ス。

高札場

小名

カリヤド　地頭糟谷新三郎ト云モノ慶長十九年五月マデコヽニ住セリ。其後地頭小林權平モ亦コヽニ住セシガ後江戸ヘ移レリト云。ヨリテカク呼ヘリ。

子クルミ　馬場（バンバ）　カナ山

フロノ下　神戸（カウド）　片ヒヂ山

ジンダクリ　根小屋

城山　事ハ古蹟ノ条ニ辨ゼリ。

近衛殿屋鋪　其来由アルベキナレド詳ナルヿヲ傳ヘズ。

北蓮寺　永源寺　勝般寺

長明谷　昔長明坊アリシ処ヲ云。
寺尾谷　天狗澤　新田坊
堂地入　外ノ坊　東坊下
向坊　北蓮寺以下ノ小名ハ昔シ勝樂
寺大伽藍ナリシ時。塔頭諸堂等アリシ
遺名ナリト云。
柳瀬川　村ノ北ヨリ流レ来ル細流。及村内ノ谷合
ヨリ涌出スル細流合テ一條ノ川トナレリ。コレ
ヨリシテ柳瀬川ト號ス。川巾ハ二間半ヲ流ル
堀口村ヘ達セリ。

山王七社　藏王權現聖女權現八王子權現天行事
權現手御子權現副行事權現ノ七坐ヲ祀ル。其内
藏王權現ハ弘法大師ノ作ナリト云。慶安年中社
領七石ノ御朱印ヲ賜ヘリ。例祭ハ九月十九日
ナリ。
末社
稻荷社
三峯社
辨天社
藥師堂　是古ヘ東坊ニアリシ藥師ニテ腹籠リ

国立国会図書館　タイトル『新編武蔵風土記稿』　請求記号 839-71
ガラス使用

像ハ靈驗アラタナル秘佛ナリト。サレバソノ
カミハコノ藥師堂免五反ノ地アリシニ後年
山王領ノ内ニコモリシト云。

阿彌陀堂

別當勝樂寺　辰爾山佛藏院大坊ト號ス。新義真
言宗多磨郡中藤村真福寺ノ末。本尊十一面觀
音ヲ安ス。相傳フ當寺ハ殊ニ古キ寺院ニテ。往
昔百濟ヨリ歸化セシ儒生王仁ガ五代ノ孫王
辰爾ガ子。其父ノ菩提ノ為ニ開闢セシ伽藍ナ
リト云。又王辰爾此地ニテ終焉セシヿモ云。

其頃ノモノナリトテ午王ノ古版一枚アリシ、
ガ。是ハ回祿ノ災ナトニ罹リシヤ。イツノ頃ニ
カ失ヒテナシ。今僅ニ摺シモノノミ近郷ノ農
家ナトニマヽノコレリ。ソノ圖左ノ如シ。

又

後三條院ノ御宇。延久三年。中興開闢權大僧都
尊海ガ時鑄シ鐘アリシガ。是モ年歷テ響止リ
シカバ。明曆三年丁酉九月鑄改シトテ境内ニ
カク。サレド古ヘノ鐘銘ヲモ共ニシルシヲケ
リ。ソノ銘左ニノス。

武州高麗郡勝樂寺村　奉新造立鐘銘曰
諸方空相、寂滅異名
常樂我常　箇々圓成
延久三年辛亥九月十九日開闢

本願　尊肴順說
初響　二見相覺妙性
御大工　椎名兵庫頭吉繩
奉日待講供養　奉念佛講供養
奉誘奉加供養　願主藤原重信
奉修山王七社大權現御寶前攸
辰尒山別當佛藏院勝樂寺大坊
住寺中興開闢法印權大僧都　尊海上人
尊栄上人

カヽル古刹ニシテ。頗ル大伽藍ナリシカバ。寺

中モ十二坊アリシニ。ソレモ文永ノ頃丙丁ノ災ニ逢ヒ。諸堂ハサラナリ。諸記ヲモ皆烏有トナセシト云。シカリシヨリヨトニ衰廢シ。寺中モ長々タエシカド。彼坊ノ名ハ今モ田圃ノ小名ニ残レルヲモテ。古ヘノサマ思シルベシ。

熊野社

諏訪社

山王社

稲荷社

神明社

城蹟　村ノ艮ノ方山上ニアリ。土人ノ傳ヘニ。星見小太郎ガ住セシ所ナリト云。三ケ嶋堀之内村百姓改右衛門ガ家ノ旧記ニ。豊後入道。伏見小太郎。勝樂寺村リウガイノ城主タリシト云。伏見ハ則星見ニヤ。又云サニハアラス。山口太郎ト云人住リト。太郎ハ武藏七黨ノ支流ニテ。東鑑ニモ見エタル人ナリ。又星見ガコトハ堀口村天神社ノ条下ニモ出セリ。

塚二　一ハ籏塚ト云。一ハ古塚トフミ呼。古塚ノ前ニ嘉暦元年ノ古碑タテリ。共ニ僅ナル塚ナリ。

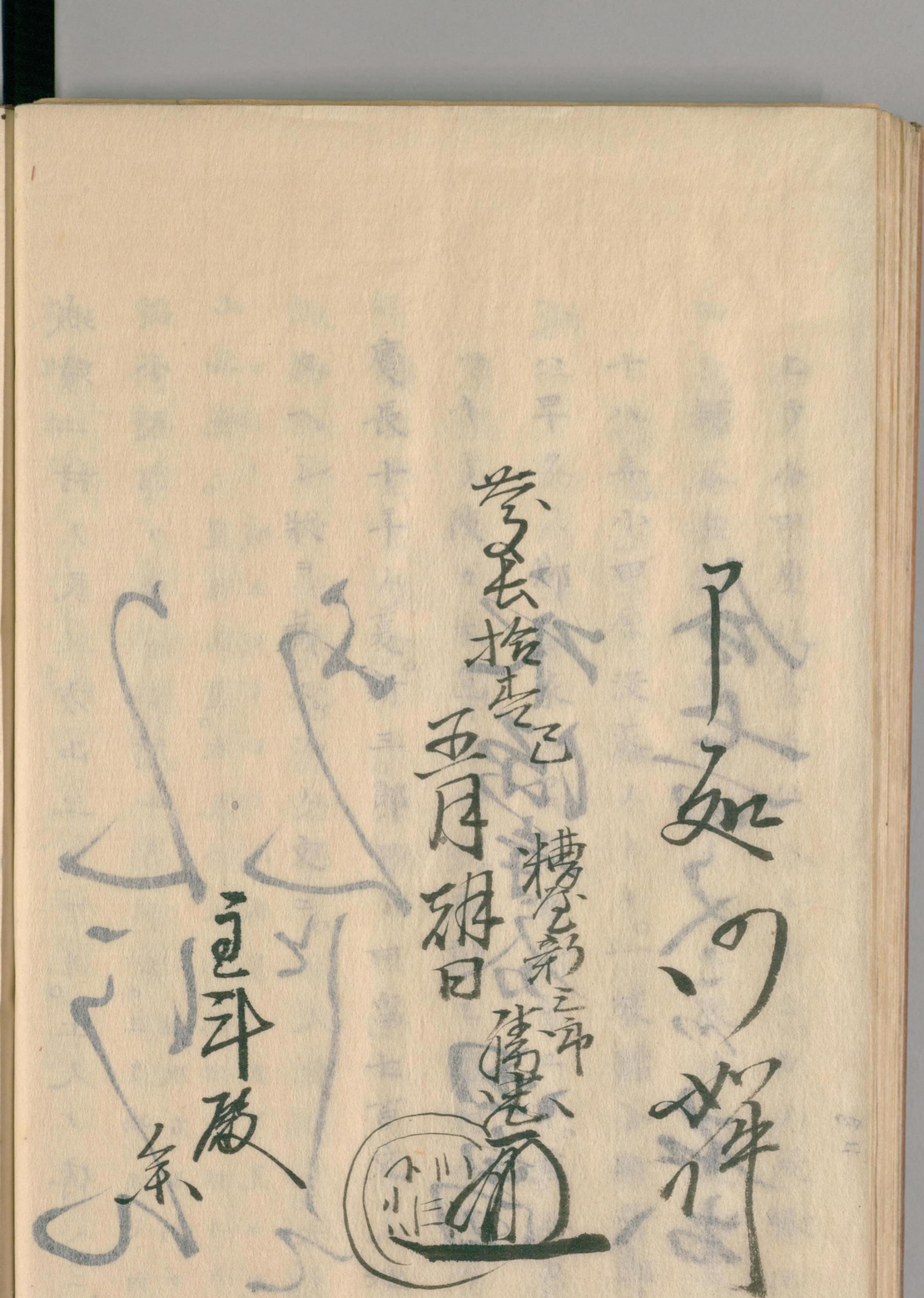
旧家者庄兵衛　糟谷氏ナリ。ソノカミ相州糟谷郷ヲ領セシ故ニ氏トスト。先祖ヲ糟谷主計トイ

国立国会図書館　タイトル『新編武蔵風土記稿』　請求記号 839-71
ガラス使用

ヒテ小田原北条ニ仕ヘシト云。カノ役帳ニミヘ
ル。糟谷兵部少輔トトイヘル人ノ支族ニヤ。天正
十八年。小田原没落ノトキ。一族糟谷新三郎勝忠
ハ早ク御當家ヘ召出サレシユヘ。其ユカリニ
ツキテ彼ガ采邑ナレバ。主計モ當村ヘ移リスム。
慶長十年ノ夏。新三郎ヨリ田畠七百文ノ地ヲアタ
ヘシ状ヲ藏ス。ソノ文ニ。

[illegible]
永源寺分田畠
合七百文ニ右

旧家者儀右衛門　二見氏ナリ。世系等ハ傳ヘザレト。村内勝樂寺ノ撞鐘延久三年ノ銘ニ二見相覚妙性ナドヽ云者ミヱレバ。二見氏ノ當所ニ古ク住セシコトシラル。又宗哲ト云モノヽ出シタル感状一通ヲ藏ス。彼文中ニ年代ハ記サヾレ氏。小室筋ナトヽ云コト見エタレバ。甲州ナトノ士感状ハ左ニノス。



国立国会図書館　タイトル『新編武蔵風土記稿』　請求記号 839-71
ガラス使用

先日小室筋清勅之
時遠近之中之諸人中
旨神州の左刀一腰
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

十一月二日 宗祈[illegible]

二見將監敬

新編武藏風土記卷之一百五十八終

国立国会図書館　タイトル『新編武蔵風土記稿』　請求記号 839-71
ガラス使用

839
71

国立国会図書館　タイトル『新編武蔵風土記稿』　請求記号 839-71

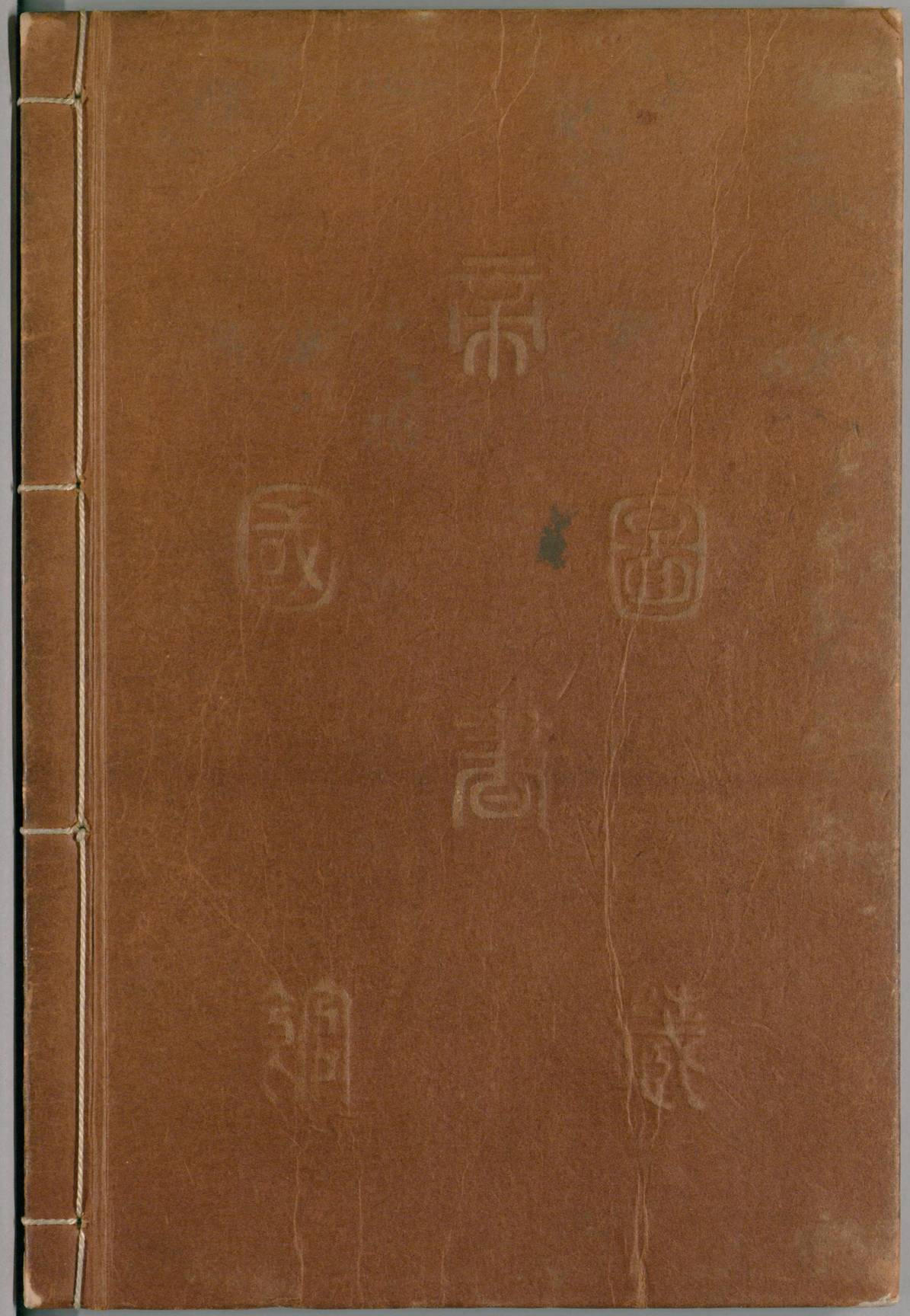
ガラス使用

839
71

北野氏

国立国会図書館　タイトル『新編武蔵風土記稿』　請求記号 839-71

ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『新編武蔵風土記稿』　請求記号 839-71

ガラス使用